

1 沼田市のこれからについて

ただいまの 羽山 杏華 議員のご質問にお答え申し上げます。

沼田市のこれからについて、であります。羽山 議員のおっしゃるとおり、本市におきまして人口減少は非常に重要な課題であります。

本市の人口は、平成 17 年の市町村合併時には約 5 万 3 千人でありましたが、その後、年々減少しており、令和 3 2 年時点の推計では、ピーク時の約 5 1 . 2 %、3 万人を下回ることが見込まれております。

こうした状況を踏まえ、本年 1 月に策定した「沼田市デジタル田園都市国家構想総合戦略」におきましては、近年、増加傾向にある若年層の転出を抑制するとともに、転入の促進を図ることが、今後の人口減少の抑制につながるものと位置づけております。

羽山 議員のおっしゃる「若い世代の人々が『また沼田市に戻りたい』『住みたい』と思うまちづくり」は、まさに、本市が目指す方向と同じであります。

ご提案のあった「複合商業施設の誘致」は、多くの方が楽しめる場所をつくり、地域に活気を生み出す有効なアイデアです。

映画館やショッピングモール、フードコートなどが整備されれば、若い世代の利用はもちろん、市内外からの来訪者の増加も期待され、地域経済への波及効果や移住・定住の促進にもつながる可能性があります。

一方で、慎重に考えなければならない点もあります。

大規模な施設の立地により、既存の商店や商店街から活気が失われ、事業者が撤退するなど、地域の空洞化を招くおそれもあります。そのため、地域全体のバランスを保つ工夫が必要です。

また、若い世代が「住み続けたい」と感じるまちにするためには、商業施設の整備だけでなく、働く場の確保、自然や文化を生かした地域の魅力発信、そして地域コミュニティの充実など、総合的な視点からの取り組みも求められます。

「自分たちのまちをより良くしたい」という思いが伝わる大変素晴らしいご提案ではありますが、本市といたしましては、若者の皆さんが

自ら地域の課題を見つけ、起業といった形で挑戦し、複合商業施設に負けない魅力を生み出していくことを大いに期待しております。

また、そうした若者の挑戦をしっかりと応援し、ともに地域を盛り上げてまいりたいと考えております。

以上申し上げまして、 羽山 杏華 議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。